



CTI ゲートウェイ サーバ

CTI ゲートウェイ サーバのウィンドウを使用して、CTI ゲートウェイに関連する設定値を設定します。このウィンドウを使用して特定のサーバを検索し、個々の設定値を変更できます。

CTI ゲートウェイ サーバの検索

ネットワークに CTI ゲートウェイ サーバが複数存在する場合があるため、Cisco Unified Presence では、具体的な検索条件に基づいて特定の CTI ゲートウェイ サーバを検索することができます。特定の CTI ゲートウェイ サーバを検索するには、次の手順を実行します。



(注)

ブラウザセッションでの作業中、クライアント マシンの cookie により、検索/一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻るか、ブラウザを閉じてから新しいブラウザ ウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence の検索の設定がシステムで維持されます。

手順

ステップ 1 [アプリケーション] > [Cisco Unified Personal Communicator] > [CTI ゲートウェイサーバ] の順に選択します。

[CTI ゲートウェイホストの検索と一覧表示 (Find and List CTI Gateway Hosts)] ウィンドウが表示されます。アクティブ (優先) クエリーのレコードもウィンドウに表示される場合があります。

ステップ 2 データベースのすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認して、[ステップ 3](#)に進みます。

レコードをフィルタリングするかまたは検索します。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスから検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから検索パターンを選択します。
- 必要に応じて適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。検索条件を追加すると、指定したすべての検索条件に一致するレコードが検索されます。検索条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した検索条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして追加したすべての検索条件を削除します。

ステップ 3 [検索] をクリックします。

一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウン リストボックスで異なる値を選択すると、各ウィンドウに表示する項目の数を変更できます。



(注) 対象のレコードの隣にあるチェックボックスをオンにしてから [選択項目の削除] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択] をクリックしてから [選択項目の削除] をクリックすると、この選択で設定可能なすべてのレコードを削除できます。

ステップ 4 表示されるレコードのリストから、表示対象となるレコードのリンクをクリックします。



(注) ソート順序を逆にするには、必要に応じて、リストのヘッダーにある上向きまたは下向きの矢印をクリックします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

追加情報

P.27-4 の「[関連項目](#)」を参照してください。

CTI ゲートウェイ サーバの設定

この項では、Cisco Unified Presence データベースで CTI ゲートウェイ サーバを追加または更新する方法について説明します。

手順

ステップ 1 次のいずれかのタスクを実行します。

- CTI ゲートウェイを追加するには、[アプリケーション] > [Cisco Unified Personal Communicator] > [CTI ゲートウェイサーバ] の順に選択し、[新規追加] をクリックします。
- CTI ゲートウェイ ホストを更新する場合、P.27-1 の「CTI ゲートウェイ サーバの検索」の手順に従ってホストを検索します。

[CTI ゲートウェイホストの設定 (CTI Gateway Host Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 表 27-1 の説明に従って適切な設定を入力します。

ステップ 3 データを保存して CTI ゲートウェイ ホストをデータベースに追加するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [保存] アイコンをクリックします (または、ウィンドウの下に表示される [保存] ボタンをクリックします)。

追加情報

P.27-4 の「関連項目」を参照してください。

CTI ゲートウェイ サーバの設定値

表 27-1 で、CTI ゲートウェイの設定パラメータについて説明します。関連する手順については、P.27-4 の「関連項目」を参照してください。

表 27-1 CTI ゲートウェイ サーバの設定パラメータ

フィールド	説明
名前	このパラメータは、CTI ゲートウェイ サーバの名前を指定します。
説明	このパラメータは、CTI ゲートウェイ サーバの一般的な説明を示します。
ホスト名 /IP アドレス	このパラメータは、CTI ゲートウェイ ホストのホスト名または IP アドレスを指定します。
ポート	このパラメータは、CTI ゲートウェイ サーバに対して設定されるポート番号を指定します。 デフォルト：2748
プロトコルタイプ (Protocol Type)	このパラメータは、CTI ゲートウェイ サーバへ接続する場合に使用するプロトコルを指定します。次のいずれかの値を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • TCP • TLS デフォルト：TCP

CTI ゲートウェイ サーバの削除

この項では、CTI ゲートウェイ サーバの削除方法を説明します。

手順

-
- ステップ 1** P.27-1 の「[CTI ゲートウェイ サーバの検索](#)」の手順に従い CTI ゲートウェイ サーバを検索します。
- ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除する CTI ゲートウェイ サーバを選択します。
- ステップ 3** CTI ゲートウェイを削除するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [選択項目の削除] アイコンをクリックします (または、ウィンドウの下部に表示される [選択項目の削除] ボタンをクリックします)。

CTI ゲートウェイ サーバが使用中でない場合は、Cisco Unified Presence により削除されます。CTI ゲートウェイ サーバが使用中の場合は、メッセージが表示されます。

追加情報

P.27-4 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [CTI ゲートウェイ サーバの検索 \(P.27-1\)](#)
- [CTI ゲートウェイ サーバの設定 \(P.27-3\)](#)
- [CTI ゲートウェイ サーバの削除 \(P.27-4\)](#)